



富本小新聞

学校通信

令和4年度 No.3

令和4年6月1日

村山市立富本小学校

学校教育目標 「自ら学び 共に高め合う子」～気づく・考える・行動する～

創立記念式 5月19日 創立147年 伝統の継承と発展

去る5月16日に本校創立記念式を行いました。校長式辞の中で、簡単に本校の歴史についてホワイトボードを活用しながら、次のように子どもたちに説明しました。

- 1875年(明治 8年) 湯野沢学校が創立(全校児童96人)
- 1876年(明治 9年) 岩野学校が創設(全校児童25人)
- 1942年(昭和17年) 富本国民学校と改称(湯野沢学校と岩野学校が統合)
(全校児童738人)

1947年(昭和22年) 富本村立富本小学校と改称 旧校舎落成
1954年(昭和29年) 村山市立富本小学校と改称(全校児童583人)
1989年(平成 1年) 新校舎(現在の校舎)落成(全校児童数215人)
本校は、1875年湯野沢学校が創立したことに始まります。その当時の記録を見ると、当時の地域の皆様の学校創設にかける熱い思いが感じられました。式辞の最後に、「富本小への地域の人々の思い」として、「教育への熱意」と「地域の宝＝富本小」の熱く深い思いがあることを子どもたちに伝えました。

三色少年団の入団式 「赤・黄・緑」の心

去る5月11日、三色少年団の入団式を行いました。「赤」は赤十字、「黄」は交通安全、「緑」は緑化活動、を象徴する色です。本校では、「三色少年団」と称して3つ入団式を1回で行い、昭和51年から取り組み今年で46年間も続く伝統ある活動です。

入団式では、代表児童から各少年団の活動の特色を説明するとともに、赤十字のワッペンや交通安全の防止等が贈られました。

もしもに備えて 児童の引き渡し訓練

去る5月6日、ゴールデンウイークの合間の登校日に、自然災害を想定した子ども引き渡し訓練を行いました。

今回は、村山良之元山形大学大学院教授の監修のもと、事前に保護者の皆さんに「引き渡しカード」を記入していたいただき、それに基づいてマイカーで迎えに来た方に、確実に子どもを引き渡す手順を確認しました。当日は、本校の全41世帯から迎えに来ていただき、30分かかる時間引き渡すことができました。

なお、この様子は、5月7日付山形新聞朝刊で紹介されました。

